

ま  
さ  
の  
話  
題

# 幕内昇進の祝い盛大に

## 宝富士関幕内昇進祝賀会

8月9日(火)、大相撲で幕内に昇進した宝富士関(豊岡地区出身、伊勢ヶ濱部屋)を祝おうと、身、伊勢ヶ濱部屋を祝おうと、パルナスで祝賀会が行われました。



会場には、平成初の幕内力士となった宝富士関を激励しようとして約300人が駆けつけ、会場内には祝賀ムードが漂っていました。後援会長である町長が始めにあいさつし「先場所は残念な

成績で、幕内の壁にぶつかった。今後精進して、伊勢ヶ濱部屋をしょって立つ力士になってほしい」と関取を激励。伊勢ヶ濱親方は「勝ったり負けたりを繰り返して力士は強くなる。来場所はきつと期待に応えてくれると思うので、応援をお願いします」と来場所以降の奮起に期待していました。その後、関取と親方は各テールを回り、来場者と談笑。終始なごやかに祝賀会が行われました。

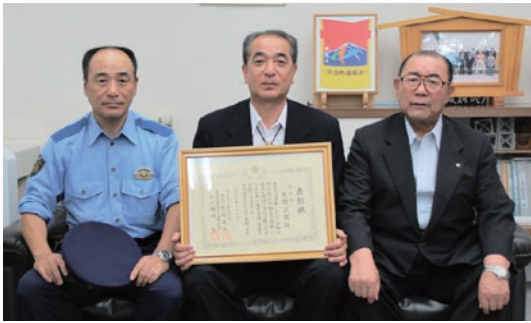
# 少年非行防止・健全育成で表彰 荒関さん 東北協議会から

8月3日(水)、少年の非行防止・健全育成活動への貢献が認められ、表彰を受けた荒関正男さん(派立中地区)が役場を訪れ、町長に受賞を報告しました。

荒関さんは、昭和63年から同活動に従事。小・中学校の非行防止キャンペーンや、万引き防止の店舗巡回など、24年間にわたって活動を続け、このたび東北少年警察ボランティア連絡協議会から表彰を受けました。現在は、五所川原地区の同協議会で副会長を務めています。

長きにわたる活動が実を結んだ荒関さんは「まさか表彰されるとは思っていなかった。この表彰を励みに活動を継続し、非行防止・健全育成に尽力したい」と感想を語りました。

町長は「長い間の活動継続に頭が下がる。今年は交通指導隊の横山さんが最高賞をもらうなどめでたい受賞が数多く、町にとって名誉なこと。これからもがんばってほしい」と激励していました。



# 町出身俳優丸山さん 出演ミュージカル PRで表敬

8月4日(木)、秋田県にある劇団「わらび座」で俳優をしている丸山有子さんが役場を訪れ、町長を表敬しました。

当町出身の丸山さんは、わらび座の中でも唯一の青森県出身者で、今年わらび座が公演しているミュージカル「おもひでぼろぼろ」に、主人公タエ子の母親と祖母役(二人二役)で出演し、精力的に活動を行っています。

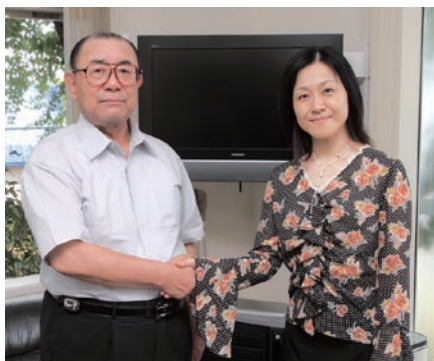
今回のミュージカルは「ごく普通に生きている人物にスポッ



かった。次に町へ来るときは、三役になって帰ってきたい。応援をよろしくお願いします」と、強い決意を語ってくれました。

トを当てた作品。都会に出て悩み、山形へ帰ってきたタエ子が、農作業など里山に触れることで、自分を取り戻す過程が描かれている」とのこと。その過程に深く関わる役を演じる丸山さんは、町民に向けて「土のおいさを感じたりなど、津軽で生まれ育った経験が、今回の役どころに生かされている。やはり、ふるさととはかけがえないものだ」と改めて思う。ぜひミュージカルへ足を運んでほしい」と話していました。

公演は、秋田県の「たざわこ芸術村」にある劇場で行っており、8月21日から来年1月3日まで。同芸術村内には宿泊施設・体験施設もあり、家族連れや友達同士でも楽しめるとのこと。公演の日程は、予約センター(☎0187(44)3939)まで。





【中里地区】

## 昭和の暮らし

## 肌で感じる教室を 各地区で開催

子どもたちの夏休み期間中、中里・小泊・武田・内潟4地区それぞれで2日間ずつ、「昭和の暮らし体験教室」が行われました。

この教室は、今は失われつつある昔の遊びや食を、子どもたちに体験してもらおうと企画されたもので、各地区の老人クラブの人たちが教える役となって、昭和の暮らしを体験しました。

昭和の遊び体験では、竹でつぼうや竹とんぼ、缶ぼっくりなどの製作を体験。のこぎりやナイフなどの道具を使って作る遊び道具は、現代の子どもたちには新鮮に映ったようで、できあがるとさっそく夢中になって遊び始めていました。

食体験では、がっばらもちやしとぎもち、いももちを作りましたが、意外においしいとの評判。普段あまり食べることがない味に、興味をひかれていました。

体験終了後、子どもたちとお年寄りは昼食をともにし、体験だけではなく世代間の交流も図られ、お互いに楽しい2日間を過ごしました。



【小泊地区】



【武田地区】



【内潟地区】

### 中央公民館で

## 金魚ねぶた

### づくり教室

8月1日(月)〜2日(火)の2日間、中央公民館で親子を対象に金魚ねぶたづくり教室が行われました。

この教室は、なかどまりまつり開催を前に、家庭へ飾るねぶたの作り方を知ってもらおうと毎年開催しているもので、10人が参加しました。

2日間にわたる教室では、初日に骨組みや紙貼りなどの作業、2日目に色づけや仕上げ作業を行います。慣れない作業に参加者は一苦労。それでも、講師の古川敏夫さんが参加者にかから教え、全員がねぶたを完成させていました。



ち帰り、思い思いに飾るところです。

## 年に一度の

## まつり楽しむ

### ― 静和園夏まつり ―



8月4日(木)の夕方、静和園前で夏まつりが行われました。

同園の家族会主催で行われる夏まつりは毎年行われていて、入所者が楽しみにしているイベントです。この日は晴天に恵まれ、入所者55人が玄関前に出てまつりを楽しみました。

まつりでは、社会福祉協議会が店を出したほか、健康ダンスグループ「べえ子ちゃん」、中里三味線会、横笛愛好会、よさこい「夢幻天舞」のアトラクションが行われ、入所者は家族とともに日が暮れるまで楽しんでいました。

### 運動公園で 2陸上大会

## 第6回西つがる北五ブロック 小学生陸上競技記録会 第4回西北五陸上競技選手権大会

町運動公園陸上競技場で、8月7日(日)に第6回西つがる北五ブロック小学生陸上競技記録会、8月28日(日)に第4回西北五陸上競技選手権大会が行われました。

7日は小学生、28日は中・高校生を対象にした陸上大会。集まったアスリートは、7日が約500人、28日は約400人へのぼり、暑さによらず各種競技で競いました。

#### 【第6回西つがる北五ブロック小学生陸上競技記録会】

##### 男子

1年100m 1位・小野倅太郎(中里クラブ)／2位・佐藤凜太郎(薄市クラブ)／3位・三上晃羽(武田クラブ)

##### 女子

2年100m 1位・葛西玲(薄市クラブ・大会新)

#### 【第4回西北五陸上競技選手権大会】

##### 中学校

##### 男子

2年100m 1位・葛西玲

##### 女子

2年100m 1位・葛西玲

##### 男子

6年100m 1位・奈良響(中里ジュニアクラブ)

共通80mハードル 1位・宮越晃一(中里ジュニアクラブ・大会新)

共通4×100mリレー 1位・中里ジュニアクラブ(長谷川正樹・宮越晃一・下山誉人・奈良響)

共通ソフトボール投 3位・藤崎桂司(中里クラブ)

男子100m 1位・加藤登夢(中里中)

男子400m 3位・小林大修(中里中)

男子4×100mリレー 2位・中里中A(高松紘生・加藤登夢・古川真人・大屋慎)

男子走高跳 1位・佐々木大空(中里中)

女子400m 2位・小野若菜(中里中・大会新)

女子4×100mリレー 3位・中里中(鈴木遥香・三上朝賀・小野若菜・下山美南)

男子200m 1位・長利賢一(木造高)

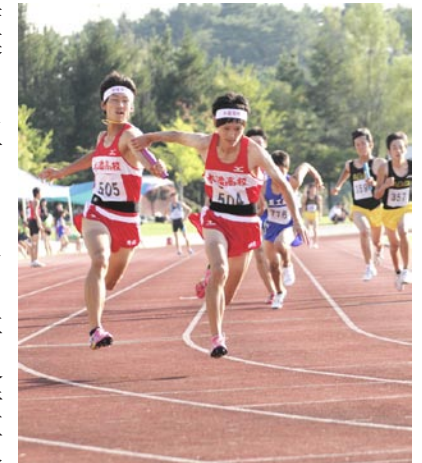
男子400m 1位・岡拓司(木造高・大会新)

男子砲丸投 3位・松館俊典(木造高)

男子砲丸投 3位・松館俊典(木造高)

男子砲丸投 3位・松館俊典(木造高)

男子砲丸投 3位・松館俊典(木造高)



## 卓球中里クラブ 北日本大会の結果を報告

8月19日(金)、卓球中里クラブの選手たちが町長を訪れ、北日本大会での3位獲得を報告しました。

訪れたのは、村上莉羽くん(中里小6年)と外崎辰弥くん(小泊小6年)の2選手と、近村監督、外崎くんのお母さんと、北海道帯広市で行われた全国ホープス北日本ブロック卓球大会での戦いぶりを町長に話しました。

選手の2人は「強い相手がいたが、全力を出し切ったのでよかった(村上くん)」「個人戦は負けたが、団体で3位になってうれしい(外崎くん)」と一様に安堵の表情を見せていました。

また「全国クラブ選手権でいい成績を残したい(村上くん)」「県大会で決勝まで行きたい(外崎くん)」と、早くも今後を見据えた目標を掲げていました。



#### 広告

**あなたの骨盤・背骨は大丈夫?**

慢性病の80%は骨盤・骨格のゆがみが原因

オープン5周年記念 限定 1日先着3名様

初回4,200円のところ2,000円!!

《予約受付・お問い合わせ》  
カイロプラクティック院 **幸楽(こうらく)**  
TEL:080-1837-6990 大川 菜穂子  
北津軽郡中泊町深畑田甘木125-3 (旧大沢内小学校近く)

## 平成23年度町消防回観閲式 火消し魂をさっそうと披露

町の安全を守る消防団員たちが集う定期観閲式が、8月28日(日)パルナス駐車場で行われました。



観閲式には、

町消防団の1本団と10分団、小泊地区分団、田茂木・小泊婦人防火クラブのあわせて約150人が参加。服装や機械の点検を受けたほか、分列行進では頭からつま先までそろった規律ある姿を、観閲者の町長に披露しました。

また中里幼稚園のちびっ子たちが、防火演技をお披露目。さらに一斉放水や玉落とし競技も行われ、消防団員のみならず大勢の見物客が詰めかけていました。

### ■玉落とし競技結果

#### 《自動車ポンプの部》

優勝 第7分団/準優勝 第9分団/3位 第3分団

#### 《可搬式ポンプの部》

優勝 第8分団/準優勝 第1分団/3位 第10分団

### ■優良分団

優勝 第2分団/準優勝 第9分団/3位 第6分団

## 剣道教室開催

### 小・中学生剣士が一堂に

8月6日(土)～7日(日)の2日間、町体育センターで剣道教室が開かれました。この剣道教室は、剣道に励む子どもたちの育成と底辺拡大を目的に、西北地区子どものスポーツ活動推進協議会が行ったもので、なかどまり剣友会が中心になって開催されました。

同教室には、町や西北五つがる地区の小・中学生剣士が大勢参加。尚道館館長で県剣道連盟会長の山野辺辰美氏(剣道範士8段、最高位)や、日吉が丘剣道教室師範の宮崎正孝氏(剣道教師7段)といった豪華な顔ぶれが講師を務め、講話や実技の指導、稽古といった盛りだくさんの内容でした。

参加した子どもたちは、2日間にわたる長時間の教室をみっちりこなし、充実感を感じているようでした。



## 今年の中里・小泊両地域で 子ども会ジュニアリーダー研修会

8月4日(木)～5日(金)の2日間、毎年行われている子ども会育成連合会のジュニアリーダー研修会が行われました。

初日の中里地域は、長利和子さんのブルーベリー農園での収穫体験と、大沢内ため池へのウオーキングを行い、夜は小泊に

帰って花火大会で盛り上がりました。次の日は、小泊の海で海水浴を楽しんだあと、恒例の流しソーメンでの昼食。わいわい楽しんで、解散となりました。今年も、地域をまた

に掛けるメニューだったせいか、参加した9人の子どもたちは、ちょっとした旅行気分でした。

### 給食で学ぶ地元の味 中里小で生産者が交流

8月25日(木)、この日の給食材料を提供した地元農家5人のうち3人が、給食センターの橋本栄養士とともに中里小を訪れ、同校の1年生児童と交流しました。昨年、西北地域農政局が行った「県産食材給食マッチング事業」の流れを引き継いで、給食食材に中泊産をしようという関



係者の努力で行われたもので、1年生37人と、生産者の佐藤さん、木村さん、田中さんが一緒に給食をともにしました。

この日出されたのは、3人の食材を使ったトマト入り野菜カレー。佐藤さんがトマト、木村さんがじゃがいも、田中さんがナスを提供して、カレーの中に入っています。子どもたちにお味を聞くと、「いつも食べるカレーより甘くておいしい」とのこと。提供した3人も「野菜の甘みが出てまるやかな味」と満足そうな様子でした。今回訪れた佐藤さんは「生産者の思いやりと安心・安全な食材を給食に提供していきたい。今日がスタートです」と張り切っていました。